

3. 乳がんにかかりやすい人

まず、乳がんの家族歴のある人が挙げられます。乳がんは遺伝する病気ではありませんが、乳がんに関連する遺伝子を持つ人はかかりやすくなります。

次に、乳がんが発症したり、大きくなることに、女性ホルモンであるエストロゲンが関係しています。エストロゲンは月経の終わり頃から排卵前にかけて多く分泌されます。エストロゲンにさらされる期間が長い人ほどかかりやすくなります。

初潮年齢が早い、閉経が遅い方、あるいは初産年齢が遅い、出産経験がない方は、エストロゲンにさらされる期間が長くなるのでそれだけ乳がんにかかりやすいといえます。

以下のどれかに当てはまる人は、特に注意が必要です。

チェックポイント

- 1 | 家族(祖母、母、姉妹)内で乳がんにかかった人がいる
- 2 | 初潮が早く(11歳以下)、閉経が遅い(55歳以上)
- 3 | 初産年齢が遅い(30歳以上)、または出産経験がない